

coop

兵協連だより

HYOGO CONSUMERS' CO-OPERATIVE UNION

70th
Anniversary

2020 9



8月3日(月)、兵庫県民会館において「第19回 兵庫県企画県民部と兵協連理事会との懇談会」を開催しました。(関連ページP3)





兵庫労働共済生活協同組合 専務理事
兵庫県生活協同組合連合会 理事

道上 昌一

(みちうえ しょういち)

兵庫労働共済生活協同組合創立60周年

～たすけあいの60年 この輪をみらいにひろげよう～

私ども兵庫労働共済生活協同組合（こくみん共済coop兵庫推進本部）は、1960年4月に「自分たちの力と自分たちの手で暮らしを守る組織をつくる」「自分たちの手で真に有利な共済を」という設立趣意書のもと立ち上げられ、本年、創立60周年を迎えることができました。これまで支えていただいた多くの皆さんに改めて感謝申し上げます。

さて、現在私たちは、「たすけあいの60年 この輪をみらいにひろげよう」をテーマに「感謝の表明」と「運動（事業）の拡大」を柱とした記念事業に取り組んでいます。新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響から、中止や見直しを余儀なくされている事業も一部ありますが、たすけあいの輪がより大きく広がるよう、また、一人でも多くの方が安心して日々の生活を送れるよう、これからも活動してまいります。また、兵庫労働共済も会員として構成している全国労働者共済生活協同組合連合会（全労済）は、昨年6月にさらに多くの皆さんに親しんでいただくための新しい姿を表す愛称「こくみん共済

coop」として新たにスタートを切りました。

「お役立ち」発想と「共創」活動の考え方のもと、「万一の際に不幸な組合員をださない」ための無保障者ゼロ運動など「もしものときの経済的保障」だけではなく、事前や事後の安心を提供するために「7才の交通安全プロジェクト」や「子どもの成長応援プロジェクト」などの社会課題に対する取り組みなど、従来の活動に加え、新しい運動と事業を確立・展開していきます。今後も、「共に喜びや誇りを実感できる『たすけあいの共済組織』として成長・発展できるように、全力で取り組んでいきます。

最後になりますが、60周年を機に原点に立ち戻り、「みんなでたすけあい、豊かで安心できる社会づくり」という理念、そして「組合員の」「正直な」「努力の」「こくみん共済coop」という3つの信条を肝に銘じて、あらたな「未来創り」に向けて、役職員一同まい進していきますのでこれからもよろしくお願いいたします。

CONTENTS

2. 想点
3. 第2回 理事会報告／
第19回 兵庫県企画県民部と兵協連理事会との懇談会
4. 第1回共済生協部会報告／国勢調査のお知らせ
5. 単協通信 甲南大学生生活協同組合／
近畿労働兵庫兵庫地区本部

6. 協同組合のかけ橋
7. 兵庫県のページ／ヨッシーの窓
8. ひょうごまるごと健康チャレンジ2020のお知らせ／
県連行事予定／編集後記

2020年度 兵庫県生協連 第2回理事会報告

【開催日時】 2020年8月3日(月) 午後2時～3時15分

【開催会場】 兵庫県民会館7階「鶴」

【出席者】 木田会長理事、末松副会長理事、松岡専務理事、岡本、颯川、大沼、池上、松永、瀬井、菅原、道上、清宮（以上、理事）
金丸、中川、岡村（以上、監事）

議決事項

1. 2020年度生協功労者表彰について

協議事項

1. 70周年記念事業の見直しについて

報告事項

1. 分野別生協からの活動報告（各理事、監事より）
2. 第19回兵庫県企画県民部と兵協連理事会との懇談会について
3. 第1回兵協連監事会開催報告
4. 県議会および会員生協の人事異動（就任・退任）について
5. 【JCC】第37回兵庫JCC委員会開催報告
6. その他 兵協連行事・諸活動報告（6/2～8/3）
7. 2020年8月～兵協連主要行事スケジュール

第19回兵庫県企画県民部と兵協連理事会との懇談会 報告

【開催日時】 2020年8月3日(月) 午後3時30分～4時45分

【開催場所】 兵庫県民会館 7階「鶴」

【出席者】 (兵庫県) 高永局長、有吉課長、寺田副課長、山下主幹、千葉担当
(兵協連) 木田会長理事、末松副会長理事、松岡専務理事、岡本、颯川、大沼、池上、松永、瀬井、菅原、道上、清宮（以上、理事）
金丸、中川、岡村（以上、監事）

1. 挨拶および役員紹介 兵庫県生協連 木田 克也 会長理事
2. 分野別生協の現況について
 - 購買生協 「コロナ禍におけるコープこうべの宅配事業の取り組み」について
兵庫県生協連 颯川 久美 理事（コープこうべ 理事）
 - 大学生協 「大学生協の取り組みと現況」について
兵庫県生協連 末松 泰信 理事（兵庫県立大学生協 専務理事）
 - 医療生協 「中小病院でのコロナ対応と経営」について
兵庫県生協連 松永 俊一 理事
（神戸医療生協 常務理事）
 - 共済生協 「神戸市民生活協同組合の概要」について
兵庫県生協連 菅原 隆喜 理事
（神戸市民生協 専務理事）
3. 令和2年度消費者行政等について
兵庫県企画県民部県民生活局局长 高永 徹 様
4. 意見交換



オンラインで第1回共済生協部会を開催

7月10日(金)、第1回共済生協部会をオンラインで開催しました。共済事業を展開する6生協の担当者が参加。

新型コロナの影響で対面での営業活動が困難な中、それぞれの事業や活動における対応について共有。今後の共済生協部会の活動についても意見交換を行いました。



新型コロナウイルス感染症に関する情報はこちらから
<https://web.pref.hyogo.lg.jp/>

兵庫県緊急時用トップページ

検索



新型コロナウイルスの感染拡大を予防する「ひょうごスタイル」

兵庫の新たな生活様式「ひょうごスタイル」を取り入れ
 新型コロナウイルス感染拡大予防にご協力をお願いします

I 感染拡大を予防する「日常生活」(ライフスタイル)

1 ウイルスとの共存を意識した生活習慣

- (1)「3密」(密閉・密集・密接)の回避
- (2)身体的距離(ソーシャルディスタンス)の確保(できるだけ2m、最低1m)
- (3)マスクの着用(※)、咳エチケットの徹底
- (4)手洗い・手指消毒(手洗いは30秒程度、石けん・消毒薬の利用)
- (5)体温測定・健康チェック(熱や風邪の症状がある時は自宅で療養)
- (6)発症時やクラスター発生時に備え、いつ誰とどこで会ったかを記録
※熱中症リスクを考慮し、屋外で人と十分な距離(少なくとも2m以上)が確保できる場合は、マスクをはずす。



2 日常生活の各場面別の行動スタイル

(1) 買い物	<input type="checkbox"/> 通販、電子決済の利用 <input type="checkbox"/> 展示品への接触は控える <input type="checkbox"/> レジに並ぶときは、前後にスペース <input type="checkbox"/> 計画を立て、1人又は少人数ですいた時間に素早く済ませます
(2) 公共交通機関	<input type="checkbox"/> 会話は控えめに <input type="checkbox"/> 混んでいる時間帯を避ける <input type="checkbox"/> 徒歩や自転車も併用する
(3) 食事	<input type="checkbox"/> 持ち帰りや出前、デリバリーも利用 <input type="checkbox"/> お酌、グラスやお猪口の回し飲みは避ける <input type="checkbox"/> 対面ではなく、横並びで座る <input type="checkbox"/> 会話は控えめに <input type="checkbox"/> 大皿は避け、料理は備々に
(4) 娯楽・スポーツ等	<input type="checkbox"/> 公園はすいている時間、場所を選ぶ <input type="checkbox"/> 筋トレやヨガは自宅で動画を活用 <input type="checkbox"/> ジョギングは少人数で <input type="checkbox"/> すれ違うときは距離をとる <input type="checkbox"/> 予約制を利用する <input type="checkbox"/> 歌や応援は、十分な距離の確保がオンラインで
(5) 冠婚葬祭等	<input type="checkbox"/> 多人数での会食は避ける <input type="checkbox"/> 発熱や風邪の症状がある場合は参加しない

II 感染拡大を予防する「働き方」(ワークスタイル)

- 在宅勤務(テレワーク)、ローテーション勤務、時差出勤の推進 会議はオンラインで
- 対面での打合せは換気とマスクを 発熱など体調不良の従業員の出勤を停止 職場での「3密」防止

III 自然災害と感染症との「複合災害」への備え(災害文化)

- 1 「新型コロナウイルス感染症に対応した避難所運営ガイドライン」の活用
- 2 複合災害に対応するための事前準備
 - ・ 自然災害と感染症との「複合災害」に備え、避難場所・避難所の確認や避難所での対応等について、事前に準備
 - ・ 避難判断にあたっては、「マイ避難カード」や「ひょうご防災ネット」アプリを活用

兵庫県生協連では、「ひょうごスタイル」を取り入れた会議や研修の開催をすすめています。

兵庫県からのお知らせ

日本国内に住むすべての人と世帯を対象とした5年に一度の大調査、「国勢調査」を実施します。ご自宅に調査書類が届きましたら、忘れずにご回答をお願いします。回答はぜひスマホやパソコンからお願いします。

熱中症予防講座開催

7月2日(木)に、生協食堂ホールにて、熱中症予防講座を開催しました。今年度、甲南大学生協では、甲南学園からの要望で、大学内に災害用自販機を設置しました。以前から、大学の授業で、「甲南大学をもっと良くする為には」というグループワークで、学生さんから、自販機増設の要望が多かったのですが、災害用自販機を依頼したサントリーさんと継続的に企画ができたらとの思いで、今回のイベントを開催しました。時節柄、食堂ホール座席の間隔を空けて、全員画面に向かって、食事しながら、気楽に聞けるものとなりました。

今年はコロナウイルス対策で、ずっとマスク生活を強いられ、夏になって、熱中症の危険が高まっていますと言われています。マスクをつけると、喉が渇いた気がしないのと、マスクを外すのが面倒だから、飲み物を飲まないことが熱中症にかかりやすい原因のひとつのことでした。サントリーさんが、参加者に熱中症対策の為に設計された「ダ・カラ」と「対策ブック」を準備してくれました。ブックと一緒に配られた

セロファンを持つと、手の水分で、クルリと巻きます。汗をかいてなくても、水分が出ていることを参加してくれたみなさんが、実感できたようです。汗をかいていなくても、水分の補給が必要だそうです。

新型コロナウイルス対策の為、学生の皆さんは大学への立ち入りが制限されている状況でしたが、教職員のみなさんが、食事が終わった後の時間でも、わざわざ来てくれた人もいました。興味深い内容だったとお声をいただきました。

今後も組合員の皆さまのご意見を聞き、期待に応えられるような取り組みを積極的に進めてまいります。

(通信員 中谷 満子)



第32回ろうきん公募写真展

作品募集のご案内

第32回を迎える「ろうきん公募写真展」。毎回、多くの写真愛好家の皆さまから素晴らしい作品が寄せられています。今年のテーマは『兵庫のたから』です。あなたが感じた「兵庫のたから」をファインダーを通してお寄せください。多くのご応募をお待ちしております。

上に寄与することを目的として設立した財団法人です。

(通信員 井奥 眞貴子)

一般財団法人兵庫労働者福祉基金協会は、兵庫労働金庫(現近畿労働金庫)が、一九八八年に県内の勤労者の福祉の増進をはかるために、また、勤労者の生活向

《応募要領》 テーマ 『兵庫のたから』

- 応募対象 兵庫県内のアマチュア写真愛好家
- 応募資格 兵庫県内に居住の方もしくは兵庫県内にお勤めの方
- 応募作品 兵庫県内の映像に限る(概ね2年以内に撮影された作品)
*応募はお一人1点とします。また応募作品は返却いたしません。
*すでに何らかの賞を受賞した作品はご応募いただけません。
- 規 格 白黒・カラーとも四切り(ワイド可)、A4も可(台紙、額縁不要)
- 締 切 10月30日(11月に選考会を実施)
- 賞
○特選 1点 賞状・盾・商品券3万円
○特別賞 5点 賞状・商品券1万円
○入選 20点 商品券5千円
○佳作 50点 商品券3千円
- 展 示 会 2021年1月22日～1月26日
10時～18時(1月26日は15時30分まで)
こうべまちづくり会館
(元町商店街・入場無料)
*展示会については、新型コロナウイルス感染拡大状況を踏まえて変更することがあります。予めご了承ください。

お問合せ・作品応募は下記まで
一般財団法人 兵庫労働者福祉基金協会
〒650-0011
神戸市中央区下山手通6-3-30(兵庫勤労福祉センター4階)
電話：078-371-5795 携帯：090-3263-5795
<https://www.fukushikin.or.jp/>

《作品の送付にあたって》

- 作品の送付先は「当協会への郵送」のみのお取扱いとなります。
- チラシに印刷された「コンテスト応募票」を、作品の裏面に貼り付けてください。
- チラシは、近畿ろうきん兵庫県下営業店の店頭、もしくは当協会ホームページからダウンロードいただけます。

協同組合のかけ橋

JF

兵庫県但馬水産事務所

但馬水産事務所新庁舎完成

兵庫県但馬水産事務所の新庁舎が完成しました。場所は、旧庁舎から北東へ約1.2km、香住漁港東港にある但馬水産技術センターの隣で、兵庫県香住漁業無線局、JF兵庫漁連但馬支所、日本漁船保険組合但馬支所も一緒に移転しています。

新しい事務所で無事に業務を開始できたのも、日頃よりご支援、ご協力いただいている地元但馬の皆さん、水産関係者の皆さんのご尽力の賜物であり、この場を借りて心より感謝申し上げます。

旧庁舎は昭和38年に建設され、水産事務所や水産技術センターがJF兵庫漁連をはじめとする業界団体と共に事務所を構える但馬の水産振興の拠点として利用され、親しまれていました。地元の皆さんから大きなご支援をいただいて建設した庁舎でしたが、50年以上を経過して老朽化が著しく、新しく建て替えることになりました。

平成10年に水産技術センターが先に移転し、何かとご不便をかけていましたが、再び水産行政と試験研究の両部門が隣り合って業務を行えるようになりました。栽培漁業センター、無線局、JF兵庫漁連、漁船保険組合も一緒になり、これからの但馬の水産振興を担う、新たな拠点としての再スタートです。関係機関が1カ所に集まることで、利便性が高まるだけでなく、互いに連携した質の高い業務が期待できます。

新しい庁舎は、外観にカニや船をイメージしたデザインを施し、内部に一部県産木材を使用するなど、明るく広々とした建物です。但馬地区以外の皆さんも、是非一度お立ち寄りいただければ幸いです。

ポストコロナといわれるこれからの社会において、但馬の水産業が消費活動の変化をうまく乗り越え、益々発展することを目標に、職員一同、気持ちも新たに、一層の努力を重ね、業務に励んでいきますので、皆様の変わらぬご支援、ご協力をお願いします。



完成した新庁舎

JA

JA 淡路日の出

農産物を寄贈し 地域の農業と食を伝える

JA 淡路日の出では、地域の小中学生を対象として、食農教育活動に取り組んでいます。地域の農業や特産物を次世代に伝えていくことで、農業への関心を育み、JAを身近に感じてもらうことを目的にしています。

JAでは学校給食の食材として平成25年から淡路島キヌヒカリを、27年からは淡路島たまねぎをそれぞれ年に1度、淡路市・洲本市内の小中学校に寄贈しています。地元の特産物を味わってもらうことで、農産物を知り、親しみを醸成することがねらいです。

JAは小中学生により美味しい農産物を味わってもらいたいとの思いから、給食用として特に品質が良いタマネギを選んでいきます。また、素材の味が分かりやすいメニューにするように工夫しています。児童や生徒たちからも「淡路島たまねぎは甘くて美味しい」と好評です。

市の担当者は「児童や生徒にとって大きな楽しみである学校給食へ良質な地元産食材を提供してもらい、ありがたい。特に今年は新型コロナウイルス感染症の影響で大変な思いをしたので、美味しい給食を食べて元気になってもらいたい」と話しました。

JAでは今後も、地域に密着した食農教育活動を展開し、次の世代との関係づくりに取り組んでいきます。



楽しく給食を食べる児童たち



「消費者力アップ」体験学習会を開催します

「いつも飲んでるジュース、どれくらい砂糖が入っているの?」「悪質業者ってどんな風に誘ってくるの?」身近な食べ物や生活用品を自分でテストして確かめたり、悪質商法を体験してみたり、楽しく学んで、消費者力アップ!

子どもから大人まで、誰でも参加できる人気の講座が盛りだくさん。お申し込みはお早めに! 県立消費生活総合センター内、消費生活情報プラザまで。

- ▶実施期間：令和2年7月～令和3年3月
- ▶実施場所：県立消費生活総合センター消費生活情報プラザ
- ▶対象：兵庫県内在住・在勤の消費者（原則4名以上15名程度のグループ）
- ▶参加費：無料
- ▶体験学習会のメニュー例

商品テストメニュー

「食品の糖度・塩分」「食用油の変質度」「ハム・ソーセージの発色剤」「食品の合成着色料・天然色素」「家庭に身近な化学物質」「紫外線防止グッズは本当に効果があるの?」「熱中症予防のポイント」「家電製品の安全な使い方」など

消費者教育メニュー

「知って使おう! カードいろいろ」「環境マークパズル」「SDGsな商品選び」「もったいない! 食べ物を大切に」「契約ってな～に?」「悪質業者にまけんぞう! スゴロク」など

▶申込み方法

開催日の1か月前までにお申し込みください。(詳しくは当センターホームページをご覧ください。)



【申し込み・問い合わせ先】

兵庫県立消費生活総合センター学習交流推進課（消費者力アップ体験学習会担当）
〒650-0046 神戸市中央区港島中町4丁目2
電話：078-302-4001 F A X：078-954-5640
E-mail：shohi_sogo@pref.hyogo.lg.jp

適格消費者団体 NPO 法人ひょうご消費者ネット

ヨッシーの窓

みなさま、こんにちは。適格消費者団体 NPO 法人ひょうご消費者ネットの吉江直記です。新型コロナウイルスの感染拡大が報道される中、いつの間にか、夏が終わっていくようです。夏休み中の子どもたちが海や山へ遊びに行く姿を今年は、見かけなかったような気がします。夏休みいいなあと感じることもなく、ただただ暑かっただけの夏でした。

さて、新型コロナウイルスの感染防止のため、「消毒」「除菌」が叫ばれています。私もお店に入る際のアルコール消毒や、外出先から事務所や家に入る際は、手洗い・うがいなどを行っています。様々な「消毒」「除菌」に関する情報が溢れ、どうしたらよいのか、またどの商品を選ぶべきかわかりませんよね。厚生労働省と消費者庁が共同で「新型コロナウイルスの消毒・除菌方法について」を取りまとめています。そこには ①手指のウイルス対策には石けんハンドソープなど使った丁寧な手洗い ②テーブル、ドアノブなどの身近な物の消毒には、塩素系漂白剤や、一部の家庭用洗剤等が有効 ③空間のウイルス対策には定期的に換気することが挙げられています。また、商品の購入に際しては、使用方法、有効成分、濃度、使用期限をチェックすることが必要とされています。もう少し、詳しい内容はまた次回お話ししたいと思います。

(ひょうご消費者ネット 理事 司法書士 吉江直記)

ひょうご消費者ネット
連絡先

〒650-0011 神戸市中央区下山手通五丁目7番11号兵庫県母子会館2階C
TEL：078-361-7201 E-mail：office@hyogo-c-net.com



MOVE

「ひょうごまるごと健康チャレンジ2020」



2018年から兵庫県生協連と県内医療生協、そしてコープこうべの主催で取り組んできた「ひょうごまるごと健康チャレンジ」。今年も9月からはじまります。より多くの方が参加できるようにチャレンジ項目を増やし、パワーアップしました！チャレンジシートを手に入れて、気軽に健康習慣づくりを始めましょう！

参加方法

- ①チャレンジシートを手に入れる。
- ②シートにあるコースのメニューを参考にチャレンジ項目を決める。
- ③マイチャレンジカレンダーにチャレンジ項目を書き、取り組んだ日付を記入する。
- ④30回チャレンジできたらシートの結果報告はがきを送る。



参加期間 9月10日(木)～2021年1月31日(日)

チャレンジシートは各医療生協の窓口やコープこうべ店舗の共済カウンターで配布しています。

ひょうごまるごと健康チャレンジ2020 キックオフイベントのお知らせ

コープこうべでは、健康チャレンジキックオフイベントとして「With コロナ時代のリスクコミュニケーション」をテーマにリスナー参加型ラジオを生放送します。

【第4回 商品検査の日のつどいオンライン】10月1日(木) 14時～15時

放送／ラジオ関西 (AM558kHz/FM91.1MHz)

配信／YouTube ラジオ関西公式チャンネル (YouTube「商品検査の日」で検索)

出演／三上公也 (ラジオ関西アナウンサー)、井川正光 (コープこうべ)

ゲスト／にこいち (アコースティックデュオ)、堀口逸子さん (東京理科大学薬学部教授、食品安全委員会委員)

生放送ラジオに是非ご参加ください！

県連行事予定

- 9月4日(金) 第2回 生活問題研究会 (オンライン会議)
- 9月9日(木) 第2回 兵庫JCC幹事会 (県民会館 902)
- 9月10日(木) 生協活動委員会・70周年記念事業委員会 (県民会館 901)
- 9月29日(火) ひょうごまるごと健康チャレンジ実行委員会
- 9月30日(木) 緊急通行車両担当会議 (オンライン会議)

編集後記

「ひょうごまるごと健康チャレンジ2020」が始まりました！今年、3年目となる取り組みです。マイチャレンジは「あいうべ体操」です。忘れる日もありますが、チャレンジ期間以外でも1年目から実行しています。(あれっ!? 効果が出てないんじゃない??)なんて言わないでくださいね。今年も「あいうべ体操」と他にも追加して取り組もうと考えています。健康チャレンジが9月の風物詩になりますように。いやいや秋の季節になるその日まで、がんばるぞー!!! 皆様もシートを手に入れて是非チャレンジください。

